

フィールドガイド

とよなか

草と木



まえがき

理科教育に限りませんが、特に理科教育では自然の事実、事物を通して学ぶことが大切です。しかし、近年は都市化が進み、身近な自然が消えていくこと、一方で、視聴覚機器の飛躍的な開発により、自然から離れ、事実、事物に触れることなく理科学習が進められる傾向が強くなっています。

身近な虫や草花といった自然に目を向け、体で触れることを通して多くを知り、考え学んでいく。そのような学習を、特に小学校では多く実践する必要があります。

確かに自然は遠ざかっているとはいえ、現実には校庭をはじめ、公園や路傍など、その気になれば教材化できる環境は、まだまだ見ることができ、自然に触れる教育は可能であると思われま

す。教育が知育偏重といわれる今日、体験し、行動することを通して学ぶ教育を実践するために、体験学習開発委員会を設置し、その方策を検討してきたところです。その委員会のガイドブック部会が、市立教育研究所創立40周年の記念事業に併せて、このガイドブックの編集を行いました。

限られた紙数の関係から、市内の植物の中からごく普通に見られる約200種を掲載しました。身近な自然に目を向け、それを知ること、それから学ぶことの楽しさを味わうことの一助になれば幸いです。

なお、短期間で編集を終えていただけたことは、委員諸氏の日頃の研鑽けんさんに負うところが大きく、心から敬意を表するところです。

平成元年3月

豊中市教育委員会
教育長 青木伊織

目次

| | |
|---------------|---------|
| ●まえがき | 1 |
| ●この本の使い方 | 3 |
| ●とよなか みどり地図 | 5 |
| ●草 本 | |
| ○春 | 9～49 |
| ○夏 | 51～96 |
| ○秋 | 97～140 |
| ○シダ植物 | 141～150 |
| ●樹 木 | 151～190 |
| ●付 録 | |
| ①用語解説 | 192～195 |
| ②豊中の街路樹 | 196～197 |
| ③豊中の保護樹木（林） | 198～199 |
| ④タンポポから見た自然環境 | 200～201 |
| ●索 引 | 202～205 |
| ●あとがき | 206 |

■この本の使い方 |||||

植物に親しむには、その第一歩は名前を知ることです。この本には豊中市内で最もふつうに見られる野生の植物を、草本（草・シダ植物）・竹類・樹木（木）に分けて、花の咲く季節を追って春夏秋冬の順に同じ仲間（科）ごとに集めてならべてあります。

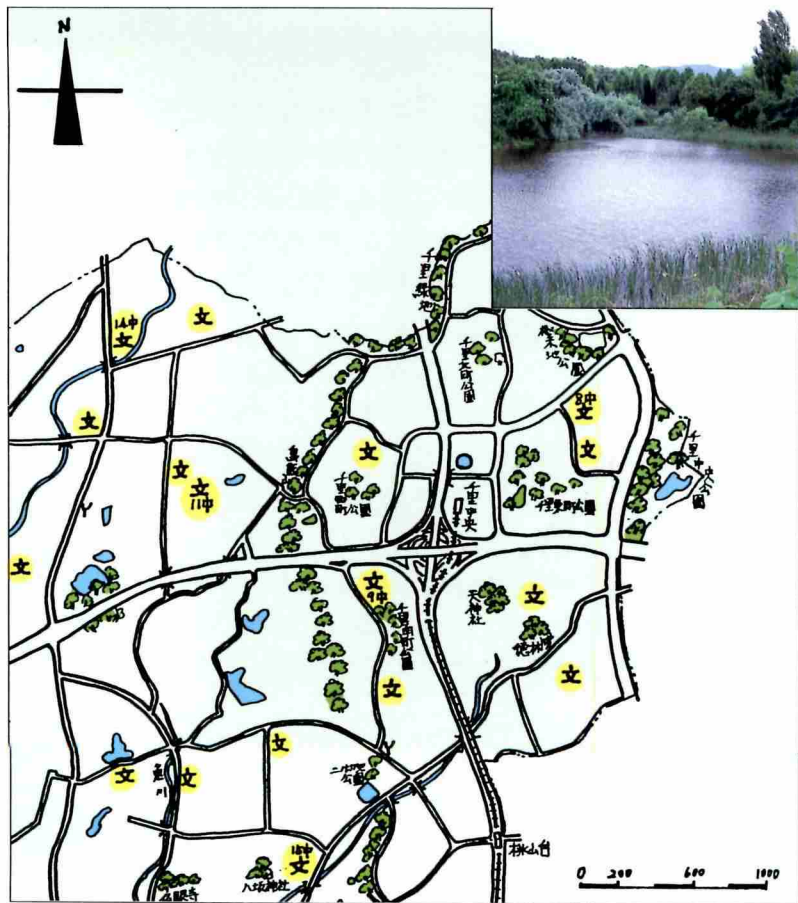
しかし、それぞれの季節の両方にまたがって咲くものもありますので、春のページになければ夏のページを見るようにしてください。

また、この本にのせきれなかったものもたくさんありますので、見あたらないときには、花の形などこの本の写真の似ているものから、それがどのグループ（科）に属しているかを調べたうえで、大型のくわしい図鑑を引いて名前などを調べてください。

この本の植物名（和名）は主として、「牧野新日本植物図鑑」（北隆館）をもとに、学術書や教科書などにならって、カタカナで書いてあります。

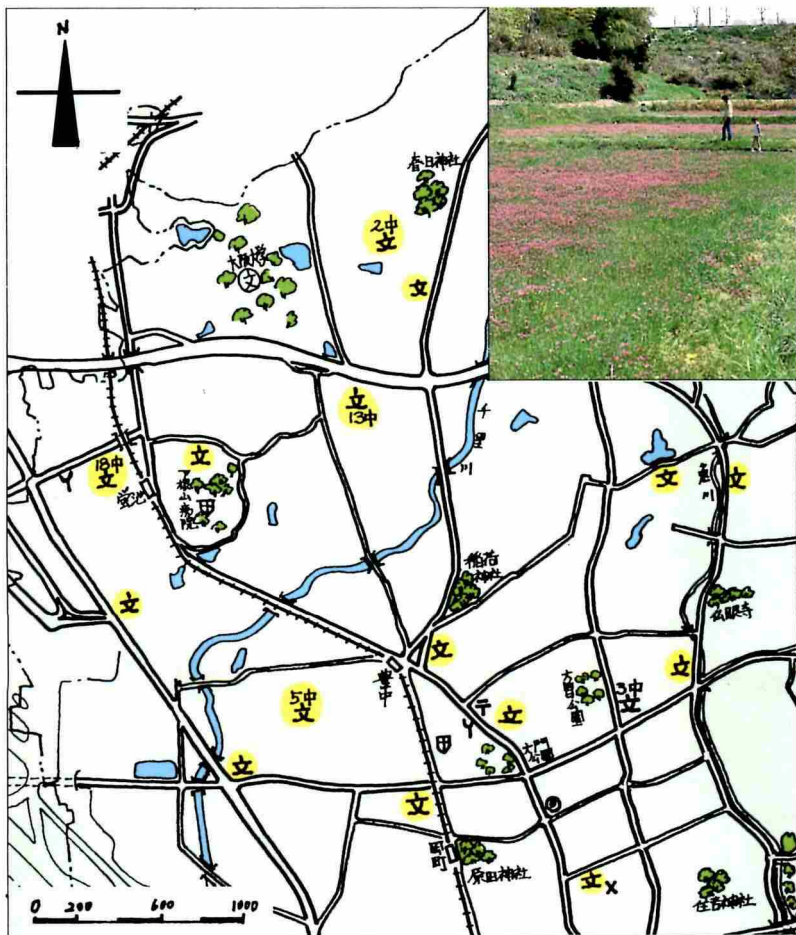
なお、一般的によく知られている名前を標題にして紹介してありますが、市内で見られるもので似ているが名前のちがう植物については、写真の中に正しい名前が書いてあります。

とよなかみどり地図① 千里中央付近



千里には、千里中央公園・榎木池公園など多くの公園や緑地帯があり、みどりに恵れています。島熊山付近のグリーン帯から二ノ切池にかけての散策、ニュータウン内の街路樹の並木道も大変美しいものです。

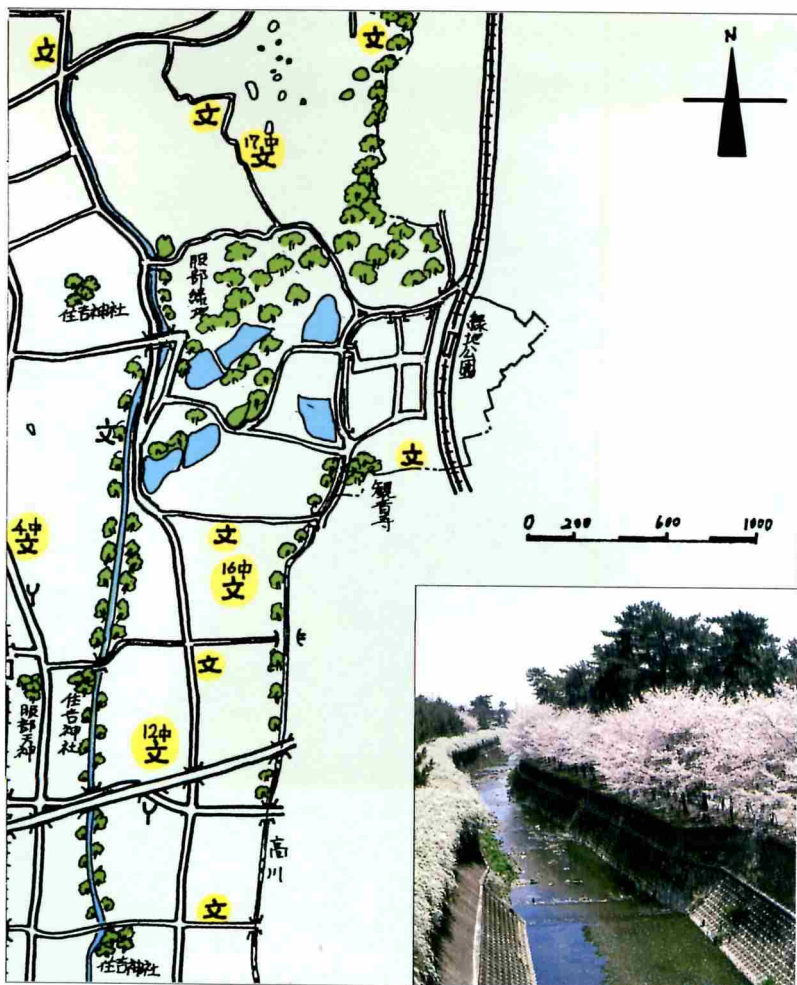
とよなかみどり地図② 刀根山付近



かすが いなり けいだい
 春日神社、稲荷神社の境内には豊かなみどりがあります。

また、千里川にそって、多くの草花や鳥を見ることが出来ます。刀根山あたりには、わずかながらもまだ、むかしの豊中のようすが残っています。

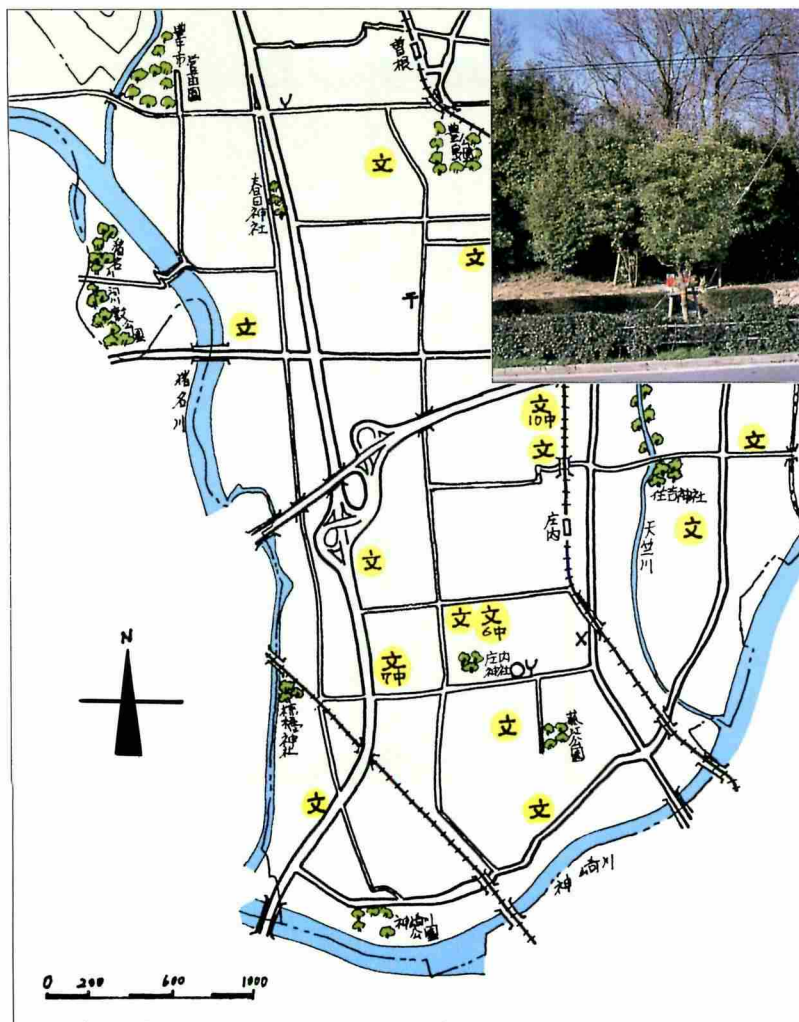
とよなかみどり地図③ 服部緑地付近



市内で最大の公園緑地です。豊かなみどりと池の水、四季を通じて、多くの植物を観察をすることができます。

また天竺川てんじくにそって松並木けいかんがあり、美しい景観です。

とよなかみどり地図④ 猪名川流域



いながわかせんじき
猪名川河川敷公園は、みどりゆたかな美しい自然公園です。
旧猪名川のようすを知ることができます。

豊中市概図

